

人権擁護委員に感謝状

人権擁護委員として尽力されてきた石橋正子さん(田沢湖)に法務省人権擁護局長感謝状、同じく山口幸子さん(角館町)に秋田地方法務局長感謝状が贈られました。

5月10日に開催された大曲人権擁護委員協議会定時総会において感謝状が伝達された2人は、同15日に石黒市長へ報告に訪れました。

石橋さんは平成9年6月1日より、山口さんは平成14年6月1日より法務大臣より委嘱を受け、人権擁護委員として地域で人権侵害が起きないように見守り、人権擁護のボランティア活動に尽力されてきました。



石橋正子さん



山口幸子さん

仙北地区少年保護育成委員会総会

5月9日、仙北地区少年保護育成委員会(荒木和子会長・委員26人)の総会が、ニュー大切で開催されました。

この委員会は、街頭補導やキャンペーン、少年柔道・剣道大会、防犯少年弁論大会など、少年の健全育成活動を展開するボランティア団体です。

総会では、これまで永年にわたり委員として活躍された坂井謙太郎さん(田沢湖)、戸澤幹夫さん(角館町)、伊藤セツさん(西木町)、小松俊さん(西木町)に感謝状が贈呈されました。続いて、荒木会長から「子どもたちも危険を察知し、回避する力が必要で何かの機会に指導していきたい。みなさんのご協力をお願いしたい」と、あいさつがありました。この後、前年度の事業報告や今年度の事業計画などの議案を審議しました。



活躍されたみなさんに感謝状が手渡されました

仙北市文化財保護審議会会長に坂本善治氏、副会長に藤原芳夫氏

5月16日開催の仙北市文化財保護審議会において前会長である柴田正蔵氏の辞任により、新しく会長に坂本善治氏(田沢湖生保内)、副会長に藤原芳夫氏(角館町岩瀬)が委員の互選により選出されました。

任期は、平成21年12月26日までです。

親子よい歯のコンクール

このほど秋田県親子よい歯のコンクール(県、県歯科医師会主催)に、仙北市で18年度に実施した3歳児歯科健診の受診者176組のなかから、吉田ゆかさん・友音さん(西木町小淵野)親子が市代表に選ばれました。

このコンクールは、歯科保健の普及啓発を目的に毎年実施されているもので、虫歯がなく、虫歯予防の生活習慣が身に付いているなど、他の模範となる親子が表彰の対象です。

大仙保健所での地区審査会では、残念ながら美郷町の親子が選ばれ県審査には進めませんでしたが、これからも市民のお手本となる丈夫な歯でいてください。

歯は、健康で豊かな生活の基ともいえる食事を支える柱です。特に乳幼児期はその基礎となる大切な時期。親子で虫歯予防に努めることは、お子さんの将来にとって生活の質を高めることにもつながります。みなさんも「歯の健康」についてもう一度考えてみませんか。



吉田友音さん